

健康応援都市



西東京市

西東京市健康応援団

一般社団法人 西東京市医師会

西東京市医師会は、皆様の健やかな暮らしとより良い医療の提供を目指して
おります。



健康応援団概要

登録項目	「健康把握」
代表者氏名	会長 三輪 隆子
所在地（事務局）	西東京市中町 1 丁目 1-5 西東京市中町分庁舎
連絡先	042-421-4328
健康応援活動の内容	西東京市医師会は、平成 15 年 4 月に旧田無医師会と保谷医師会が合併し、西東京市医師会として発足。今年で 19 年を迎えました。 現在、医師会は 6 病院、122 診療所の開設者及び勤務医からなり 295 名が入会しております。（令和 7 年 12 月 1 日現在） 医師会は会員の医学水準の向上のための学術団体であり、利益追求の組織ではなく公益を目的とする組織です。西東京市及び周辺地域の住民の健康の維持増進のため活動している団体です。



いざというときの休日診療



西東京市医師会は、地域の皆様の健康を支えるため、日曜日や祭 日等の休日にも、中町にあります休日診療所（西東京消防署となり）のほか、市内病院・診療所が当番制により休日の医療体制を整えています。

休日診療所 中町 1-1-5

電話 042-424-3331

市民の健康を守るために～健康診査・各種検診・予防接種の実施

西東京市医師会では市の様々な事業を受託しています。

特定健康診査、乳がん・子宮がん・喉頭がんに加え令和 6 年度から胃がん内視鏡検診、こども予防接種、65 歳以上のインフルエンザ・新型コロナ・肺炎球菌・带状疱疹ワクチンの接種も行っています。

後期高齢者の健診に於いては、当年度の数値を基に保健指導に繋ぐ試みを始めました。

70 歳以上の方には、令和 3 年より、もの忘れ予防検診を実施し、認知機能の低下に対する早期の支援につなげるしくみが構築されています。令和 6 年からは聞こえに不安な方を耳鼻科医へ繋いでいくしくみも整いました。健診に行ったら、是非、かかりつけ医に相談してください。

フレイル予防事業「階段プロジェクト」（公益事業）への取組



健康寿命を延ばし、生活の質を保ちながら長く暮らしていただくために、平成 31 年（2019 年）より、駅の階段に、利用を促進するラッピングをしてフレイル予防に取り組もうと各所へ交渉を始めました。

駅の階段へのラッピングは難航し、コロナ禍もあって進まない状況の中、西東京市からペDESTリアンデッキの階段（駅前の歩道橋）なら市としても協力できるかもしれないとの提案を頂き、令和 5 年（2023 年）10 月、田無駅の 1 本目の階段ラッピングが完成しました。令和 7 年（2025 年）12 月には、保谷駅のペDESTリアンデッキの階段にもラッピングを行って参ります。市民の皆様にご利用いただき、元気の素となれば幸いです。

認知症予防のための聴覚検診（公益事業）を実施

1453 名の市民の皆様のご協力を得、平成 29 年度より 3 年間・平成 30 年度より 3 年間追跡調査を行って参りました。認知症予防の観点から、認知機能の低下がみられる 80 歳前からの介入が必要と推察され、補聴器装着による認知機能の低下の抑制効果の可能性が示唆されました。

また、聴覚機能の衰え～ヒアリングフレイル～の状態が続くことにより、心身の活力の衰えを招き、認知症やうつ病のリスクを高めることが懸念されています。身体と心の健康と共に、耳の健康保持にも引き続き取り組んで参ります。